

本機は、金型製作に数多く使用される多種多様なプレート・ブロックの6面フライス加工の効率化に威力を発揮します。多くのユーザー様のご要望を取入れ、全てのワーク仕様範囲の集約と当社技術の結集を計り、徹底した合理的機能（実用新案出願）の開発で、操作の簡易性、高剛性機構、普及価格に依る投資効果などを実現したプレートミラーIPM-313は金型製作の技術革新として十分ご活用頂けるものと確信いたします。

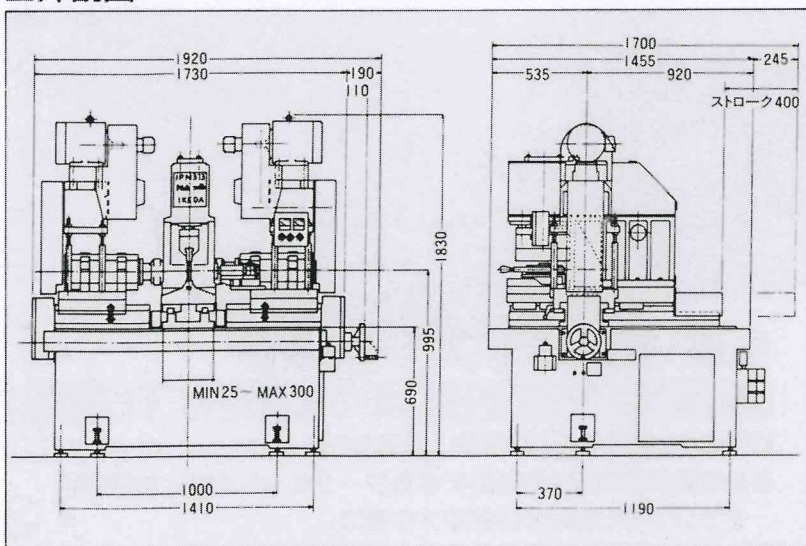
主な特長

- 両面同時加工に依り数台分の作業効果
- 各寸法設定がデジタル表示で、当社独自の当板方式に依るワークセットと、油圧自動ワーククランプなど段取りに殆ど時間を費しません。
- 切削サイクルに依る自動運転は1人複数台の受持や他作業との兼務も可能です。
- 操作ボタン3個（起動・復帰・非常停止）に集約と、段取りの容易さなど、操作の簡易性は一通りの説明に依り初心者の方で100%効果が発揮できます。
- テーブル送り速度・主軸回転数は無段変換で最適な切削条件が選択出来ます。
- ワーク4面加工と両面加工用治具（特別附属品）に依りMAX 300mm ϕ の6面加工が容易に可能です。

■本体仕様

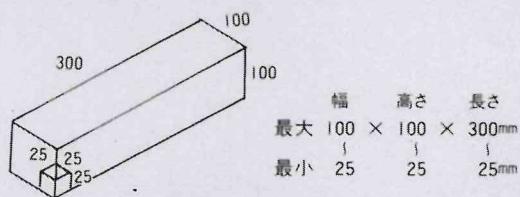
1	床面より主軸センターまでの高さ	mm	995
2	テーブル最大ストローク	mm	400
3	テーブル送り速度(無段)	mm/min	100~300
4	テーブル戻り速度(早送り)	mm/min	3,000
5	主軸端形状(5吋カッター直付) R/L		規格形状
6	R/Lカッターの刃先間隔(切削可能な幅)	mm	25~300
7	主軸回転数(無段) R/L 60HZ (50HZ)	RPM	120~480(100~400)
8	カッターリリーフ量 R/L	mm	各0.3
9	主軸用電動機2台	KW	3.7 × 2
10	油圧ユニット用電動機(タンク容量 50 ℓ)	KW	0.75
11	ワーク・クランプ力(シリンダー径125 ϕ ・ストローク50 ϕ mm)	Kg	3,000
12	最大ワーク寸法(幅×高さ×長さ)	mm	100×100×300
13	使用工具 フェイスミルカッター R/L		5インチ相当
14	機械重量	Kg	約3,000

■外観図



※仕様等については、予告なく変更する事がありますのでご了承ください。

■最大加工範囲



注) 両端面の加工には両端加工用治具セット(特別附属品)が必要です。

■切削例

ワーク	S 50 C	100×100×300mm
使用カッター	フェイスミルカッター	
	カッター径	D ϕ 125mm 刃数6枚
切削条件	切込み	片面2.5×2=両面5mm
	主軸回転数	250 RPM 周速100m/min
	送り速度	300mm/min 1刃当り0.2mm
	切削量	150cm ³ /min

■標準付属品

1	レベリングボルト	6本
2	敷板金	6個
3	工具箱及び調整工具類	1式
4	ワーククランプ治具(4面加工用)	1式
5	デジタルカラー及び補助電源装置	1式

■特別付属品

1	フェイスミルカッター R/L 5吋	各1個
2	上記用チップ	1式
3	両端加工用治具セット	1式

代理店

信頼と実績

大阪機械回地機械業会

supported by

大阪機械回地協同組合事務局

池田工機株式会社

本社 〒939-11 富山県高岡市戸出1650番地

☎(0766)63-1230(代)

FAX 0766-63-5376